

私たちは、
私たちの理念に賛同し、
私たちとともに活動してくる
仲間を求めています。



青 年会議所の活動は会員の会費によって運営されています。
自らの時間を割いた上に会費を払ってまで、明るい豊かな郷土を築くため、また松江の将来を担う青年としての修練を積むために日々活動を行っています。会員資格が40歳までという年齢制限があるため毎年会員は入れ替わりますが、半世紀以上に渡って松江青年会議所が存続していること、中には親子2代に渡って活動する会員がいることが、私たちの存在価値の証と言ってもよいでしょう。
私たちとともに、私たちのまち松江のために一緒に活動しましょう!

Q&A

Q.どんな人が会員ですか?

多くは企業の経営者やその後継者、また自営の方ですが、企業から研修の一環として入会される会社員の方もいます。業種も、建築、印刷、医療やサービス業など本当に様々で、青年会議所に入会しないと出会えない人たちが溢れています。

Q.女性でも入会できますか?

もちろんです!
全国的にも約2,000名が女性会員です。松江青年会議所でも女性会員が活発に活躍しています。

Q.仕事が忙しいんですが...

大丈夫です。
松江青年会議所の会員もみな仕事で忙しい中、活動をしています。その中で時間の有効な使い方を身につけています。むしろ、時間の使い方を学んでもらうために入会をお勧めしているくらいです。

Q.青年会議所の魅力は何ですか?

たくさんあってこのスペースでは書ききれませんが、まず、自分たちの力でまちづくりができること。そして、様々な人と触れ合うことで、自分も成長できることでしょうか。何より一生付き合っていける友人ができることが1番の魅力です。

Q.会社の規模が小さいのですが...

メンバーには個人事業主も多数います。
会社の規模で区別されることなく、会員はみな同様に活動しています。

Q.仕事を始めたばかり...、まだ若いから...

だからこそお勧めします。
人と人のネットワークは若ければ若いほど構築しやすいですし、学校のクラブ活動と同様にがんばってこそ自分の成長につながります。

募集要項

●入会資格

松江市およびその近郊に住居または勤務先を有する
満20歳以上40歳未満の方

●会費

入会金 / 30,000円(入会時)
会費 / 13,000円/月(研修期間も含む)

JCI Junior Chamber International Matsue
公益社団法人 松江青年会議所

お問い合わせ

◎設立 / 1956年(承認番号 NO.100)
◎事務局 / 〒690-0886 鳥根県松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル7F
TEL.0852-21-9917 FAX.0852-26-3119
E-mail info@matsuejc.jp URL http://www.matsuejc.jp



松江JCIのご案内

きみの情熱が、このまちの明日を切り拓く。



松江だんだん



日立旗争奪 松江だんだん少年野球大会



松江ぐるっと!わがとこかるた大会



JCキッズ2012 たいいく教室



粋な大人のOMOYARI講座



松江怪談伝説



歴代理事長対談



創立55周年記念事業 松江Heat Flags 2011

Junior Chamber International Matsue
公益社団法人 松江青年会議所

青年会議所とは

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱を持った青年有志による東京青年商工会議所(商工会議所法制定に伴い青年会議所と改名)設立から、日本の青年会議所(JC)運動は始まりました。

ともに向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生。1951年には全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所(日本JC)が設けられました。

青年会議所の特性

青年会議所の会員資格には、20歳から40歳までという年齢制限が設けられています。これは青年会議所が、青年の真摯な情熱を結集し社会貢献することを目的に組織された青年のための団体だからです。この年齢制限は青年会議所最大の特性であり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源泉となっています。

また、各青年会議所の理事長をはじめ、すべての任期は1年に限られます。会員は1年ごとに様々な役職を経験することで、豊富な実践経験を積むことができ、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせていけます。

そういった青年会議所での経験をベースに、企業経営者だけでなく、国会議員をはじめ、知事や市長、地方議員などの人材を輩出し、多くのOBが日本のリーダーとして活躍しています。

●青年会議所の出身者

- ◎麻生 太郎(元内閣総理大臣)
- ◎小泉純一郎(元内閣総理大臣)
- ◎牛尾 治朗(ウシオ電機会長)
- ◎佐治 敬三(元サントリー会長)
- ◎服部禮次郎(セイコー名誉会長、和光会長)
- ◎岩波雄二郎(岩波書店会長)
- ◎千 玄室(茶道裏千家15代家元)
- ◎アル・ゴア(元アメリカ合衆国副大統領)
- ◎コフィー・アナン(元国際連合事務総長)
- ◎ビル・ゲイツ(マイクロソフト創業者)
- ◎ジャック・ルネ・シラク(元フランス大統領)
- ◎ジョン・F・ケネディ(元アメリカ合衆国大統領)
- ◎ロナルド・レーガン(元アメリカ合衆国大統領)
- ◎チャールズ・リンドバーグ(アメリカ合衆国、飛行家)
- ◎ハワード・ヒューズ(アメリカ合衆国、実業家) 他多数

JCIマークの右側の紋章には国連のマークが配されており、民間組織では世界で唯一国連マークの使用を許可されている組織です。国連の認定したNGOとして、国連が進める重点活動項目に協調しながら、世界中で運動を展開しています。



主な活動内容

- 地域特性を活かしたまちづくり
- 青少年を中心としたひとづくり
- ボランティア、スポーツ振興、募金などの公益活動
- 自己啓発

松江青年会議所の活動内容

まちづくり

市民や行政の共感を得ながら、地域の特性を活かしたまちづくり運動を展開しています。自らが先頭に立ち、環境美化や地域の魅力再発見、伝統の復活など、私たちの住む地域の活性化に若いエネルギーを燃やしています。



松江だんだん

創立20周年の記念事業として市民祭「松江だんだん」を開催しました。現在でも関係各位と協力し、企画・運営を松江青年会議所が担当しています。



日立旗争奪 だんだん少年野球大会

少年野球大会を毎年夏に開催しています。松江だんだんのステージ上で行う表彰セレモニーは、野球少年たちのあこがれとなっています。



創立55周年記念事業 松江Heat Flags 2011

松江青年会議所と各青年団体による市民実行委員会を立ち上げ、松江の人と物の魅力を一堂に集めたイベントで、多くの来場者でにぎわいました。



松江怪談伝説

松江城周辺をライトアップする光のイベント「松江水燈路」の共催として松江怪談伝説を実施しています。リピーターの方も多数いらっしゃる人気イベントとなっています。

ひとづくり

未来を担う子供たちの健全育成のために、様々な青少年事業を展開しています。また講演会やセミナーを開催し、大人を対象とした自己啓発事業にも取り組んでいます。



粋な大人のOMOIYARI講座

思いやりの心について今一度理解を深めてもらうために本講座を開催し、一般市民に参加いただきました。当日の意見を集約したポスターも作成しました。



松江ぐるっと! わがとこかるた大会

このまちの将来を担う子供たちに、松江を知り、松江の魅力を感じてもらうため、「わがとこかるた」を作成し、かるた取り大会を開催しました。



経営講演会 常に問題意識を持って発想の転換を!

経営理念や経営戦略立案力について講師に講演いただき、参加者に実践的な経営力向上につながる講演会を開催しました。



そうだ! 窯を造ってピザを焼こう

3週間に渡って、子供たちと一緒にふるさと森林公園に常設のピザ窯造りを行いました。参加した子供たちの心の成長の一助となりました。

一般活動

総会や例会など、日々様々な活動を行っています。その活動を通じて多くの仲間と出会うチャンスがあり、人的ネットワークやかけがえのない仲間を作ることができます。



総会

2月、8月、12月の年3回総会が開かれます。事業計画や収支予算の決定、事業報告の承認、定款の変更などの重要事項を総会にて決議します。



例会

会員相互の連絡を密にし、事業活動の発表や検討を行うため、毎月1回、例会が開催されます。会員は出席する義務があります。



委員会

会員は委員会に配属され、毎月1回以上、委員会が開催されます。仕事を終えてからの時間に開催することが多いため、時には深夜まで議論します。



渉外事業 京都会議

京都会議は毎年1月に行われ、公益社団法人日本青年会議所の会頭が所信表明し、全国各地の青年会議所メンバーの進むべき道を伝えます。

松江青年会議所の歴史

- 昭和31年 松江青年会議所発足
- 昭和35年 第10回中国地区会員大会
- 昭和40年 松江市民憲章制定
- 昭和46年 第20回中国地区会員大会
- 昭和48年 社団法人格取得
- 昭和50年 宝塚青年会議所と友好JC締結
- 昭和51年 市民まつり「松江だんだん」開催



米国アーバインJCとの姉妹JC調印

- 昭和56年 13万人市民対話集会開催
- 昭和59年 松江高度情報化協議会の設立
- 昭和61年 「タウンミーティング・イン松江」開催



- 平成元年 市制施行100周年記念 中学生ヨーロッパ派遣
- 平成 3年 インフィニティネットワーク構想に基づくまちづくり活動開始
- 平成 6年 「全国城下町シンポジウム松江大会」開催
- 平成11年 ゆうあいピックしまね後夜祭主管
- 平成13年 「サマースクールin韓国」開催
- 平成14年 「松江エコキッズ勉強会」開催
- 平成15年 「僕らのまちを創り隊 松江ベンチャーキッズキャンプ」開催
- 平成16年 「松江やさしさ通りin白湯」開催
- 平成17年 「縁火キャンドルナイトまつえ」開催
- 平成18年 「国際アカデミーin松江」開催

大橋川周辺地域の魅力再発見事業実施
「ふれあいだんだんADL体操」開発

- 平成19年 松江開府400年祭オープニングイベント参画
- 道州制と地方分権に関する勉強会実施
- 「毎月6日はろうそくの日」普及事業実施
- 平成20年 大橋川拡幅問題市民4000名アンケート実施
- 「そうだ! 窯を造ってピザを焼こう」開催
- 平成21年 「松江城教育委員会」開催



- 平成22年 中国地区会員拡大部門最優秀グランプリ受賞
- 「今日から出来るエコロジー!自分だけのmyバッグを作っちゃおう!」開催
- 「集まれ!松江元気っず 楽しく学ぼう!佐陀神能」開催
- 経営講演会「常に問題意識を持って発想の転換を!」開催
- 公益社団法人格の取得決定

- 平成23年 「粋な大人のOMOIYARI講座」開催
- 「松江Heat Flags 2011」開催
- 「松江ぐるっと!わがとこかるた大会」開催